

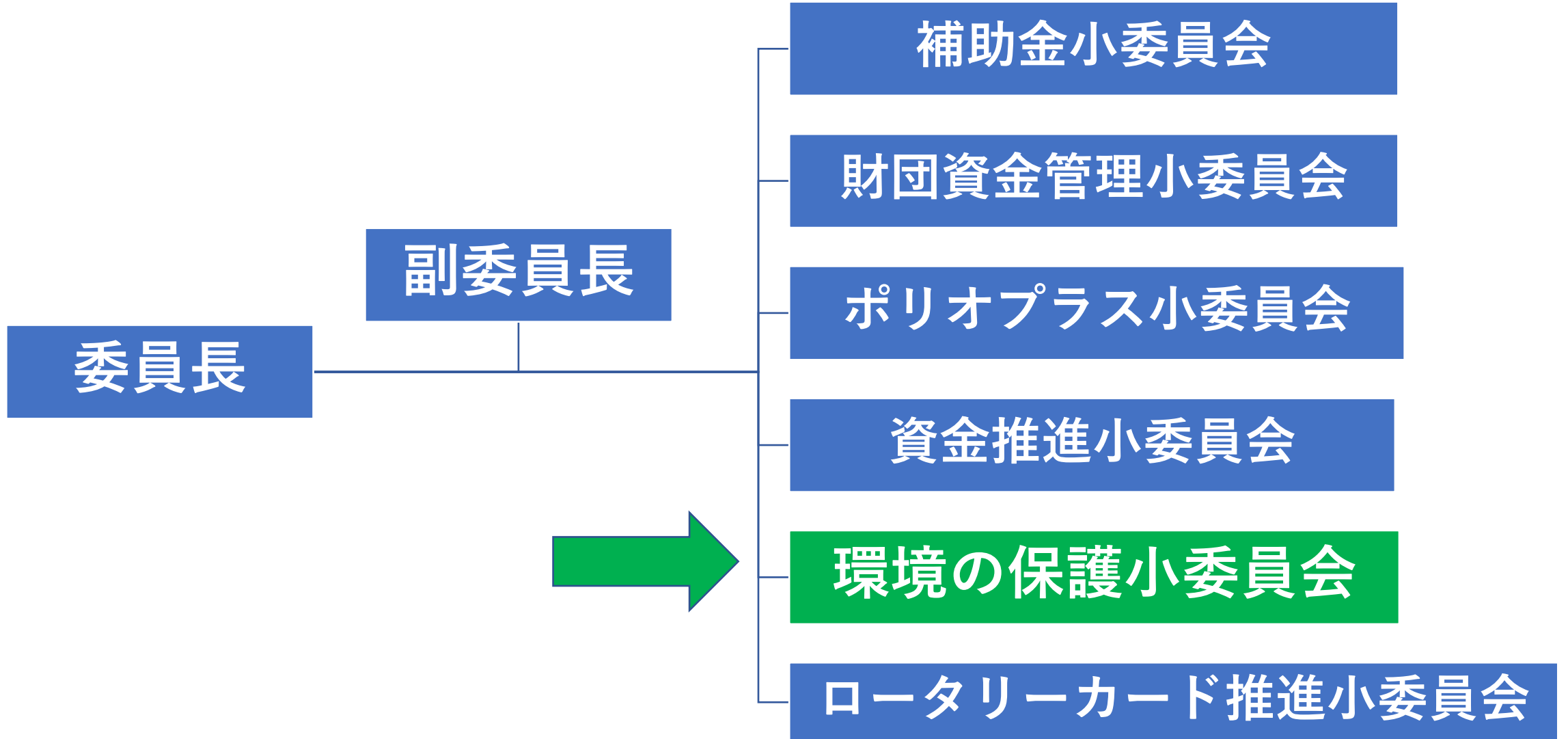
姫路西ロータリークラブ 例会卓話

環境月間に因んで (環境の保護小委員会)

2023-24年度 RI第2680地区
ロータリー財団委員会
環境の保護小委員会
委員長 城 守 (姫路RC)

2024年4月10日

当地区 ロータリー財団委員会



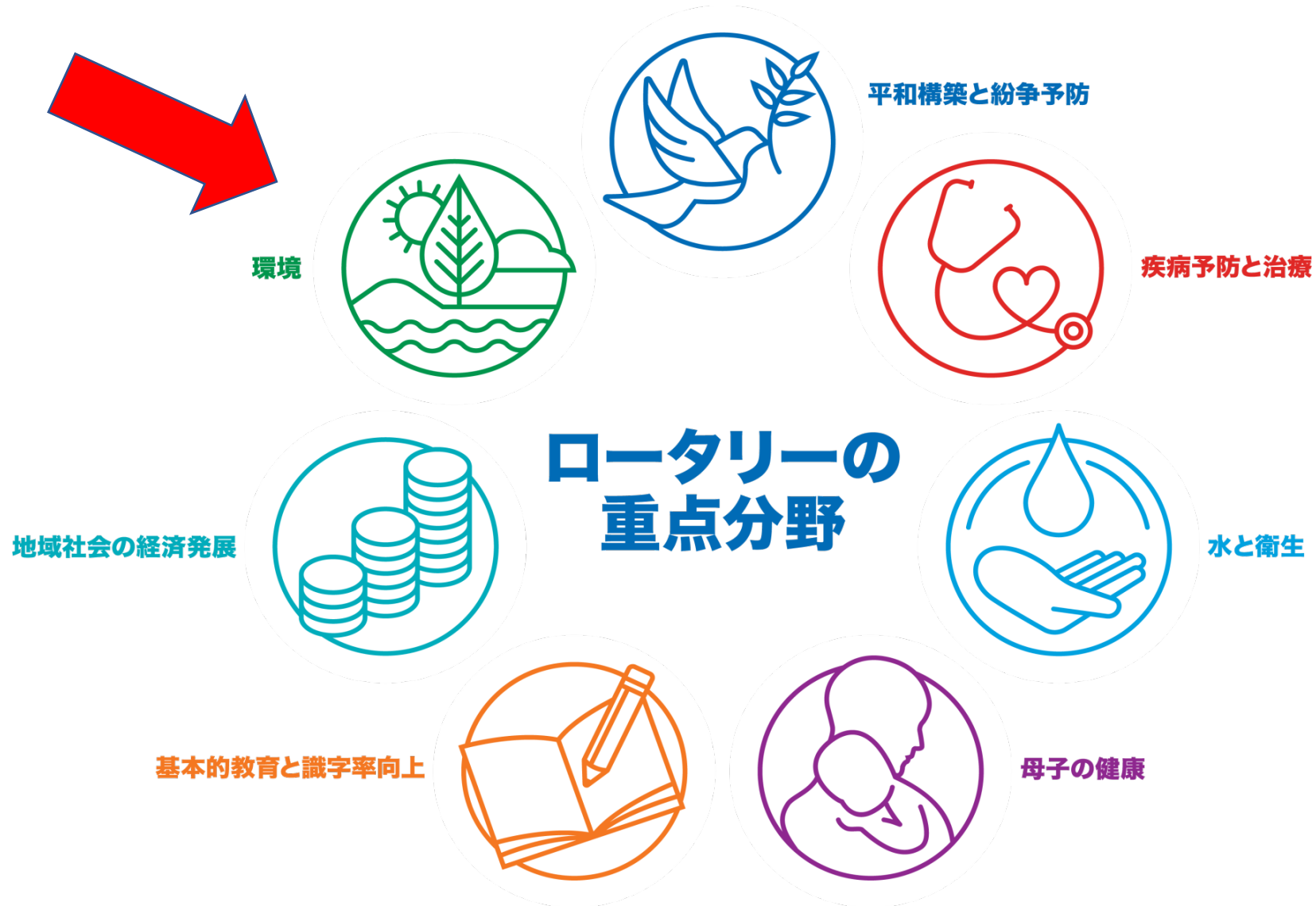
ロータリーの重点分野

環境が新たに加えられた

より平和な世界を築くために、ロータリーは大きなニーズのある分野に重点をおき、国際関係を培いながら、人びとの暮らしを支援しています。

- ① 平和構築と紛争予防
- ② 疾病予防と治療
- ③ 水と衛生
- ④ 母子の健康
- ⑤ 基本的教育と識字率向上
- ⑥ 地域社会の経済発展
- ⑦ 環境

ロータリーの重点分野



環境



環境

ロータリーは、天然資源の保全と保護を強化し、環境の持続可能性を高め、**人と環境との調和を促す**活動を支援します。

なぜ環境を重点分野に加えたのか

- ・ 環境を守ることは、ロータリアンにとって常に重要な課題であった。
- ・ 1990-91年度、パウロV.C.コスタRI会長が環境保全を呼びかけて以来、数々のプロジェクトを実施してきた。
- ・ 2018-19年度、バリー・ラシンRI会長はロータリアンは**気候変動**に関心を持つべきである。

なぜ環境を重点分野に加えたのか

2018-19年度、バリー・ラシンRI会長

- 力を結集するには焦点が必要であり、RI会長は環境を1番の焦点として取り上げる必要がある。それにより変化が生まれ、世界が環境という課題に対して向き合っていく。
- ロータリーが重要性の高い組織を目指すならば、環境にも目を向けなければならない。

なぜ環境を重点分野に加えたのか

2019-20年度マーク・ダニエル・マローニーRI会長

- 気候変動は未来の世代にも影響を及ぼす問題である
- ロータリアン、ローターアクター、ロータリアン候補者(一般の人々)を対象とした調査では、どのグループでも環境が関心事のトップ5に入っている
- 環境問題は、私たちが本質的に取り組まなければならないと同時に、ロータリーの成長とも関係している。環境を重点分野の一つとして掲げていないことは、ロータリーの成長の妨げになる。

環境が新たな重点分野に

2020年6月26日 国際大会の最終日
マーク・ダニエル・マローニーRI会長は

環境 が

新たにロータリーの重点分野に加わることを発表



グローバル補助金対象の大型プロジェクトが可能

第2680地区として

2021-22年度から「環境の保護小委員会」を
ロータリー財団委員会内に設置

- 環境に関するロータリー、ローターアクト、インターアクト等ロータリーファミリーの取り組みを支援し、**グローバル補助金、地区補助金**の活用を奨励
- 地区補助金申請状況
環境に関する申請は2022-23年、2023-24年度、
両年度とも18件中1件のみ

他地区の環境の保護活動

2021年9月12日、R I 第2820地区(茨城県)の呼びかけに、**世界各地のロータリークラブ**が呼応し、それぞれの国のそれぞれの地区で市民と共に、海岸や河川や湖沼を綺麗にするプロジェクトが行われた。

当地区でも

5ロータリークラブ、3ローターアクトクラブ、2インターアクトクラブから参加表明があったが、コロナ禍による緊急事態宣言下での開催となる為、2ロータリークラブ、1ローターアクトクラブのみの参加となった。

第2820地区の環境の保護活動

世界から245団体32,857人が参加登録



世界のRCが同じ日に市民とともにそれぞれの国で海岸を清掃したのは、
ロータリー116年の歴史においては初めてのことです

第2820地区の環境の保護活動

2680地区兵庫 吉岡ガバナー



第2680地区として

- 環境を考えていくには、**保護**や**保存**、**保全**とのセットよりも、環境だけで考える方が視野も選択肢も広がる
- **保護**に限定せず環境全体について深く考えたい

◇クラブへの情報提供と支援

- クラブの環境プロジェクトへの支援
- 地区での「環境セミナー」を企画
- 社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、ローターアクト、公共イメージ各委員会との連携

当小委員会の活動

2021-22年度（吉岡ガバナー）

- **2021年9月12日** RID2820地区の世界ロータリー奉仕デーへの参加要請
- **2021年9月** 第1回「環境」に関するアンケート実施
- **2021年12月** 安行DGNが地区内RACへ、環境へのミツバチの重要性に対する啓発活動を勧める
- **2022年1月** 安行DGNから全国ローターアクト研修会で発表予定のみつばちプロジェクトを説明、協力要請
- **2022年3月** 全国ローターアクト研修会で当地区RACがみつばちプロジェクトを提案

当小委員会の活動

2022-23年度（阪上ガバナー）

- **2022年8月** 安行DGE,阪本渚子RA地区代表と
みつばち勉強会の講師京都産業大学高橋純一准教授を訪問
- **2022年9月** 委員会にて(株)一成の木下社長から
テーマ「自然環境調査から見えてきたもの」講話
- **2022年12月** みつばち勉強会開催
- **2023年1月** みつばちプロジェクトを地区RAに引き継ぎ、
ロータリーらしい環境への取り組みを考えるため
「環境倫理入門」を教材として執筆者の一人である中原佳子
委員を講師として研究

ミツバチホテル？

ミツバチホテル・・実はハナバチホテル



花粉媒介者（ポリネーター pollinator）



当小委員会の活動

2022-23年度（阪上ガバナー）

- **2023年5月** 第2回「環境」に関するアンケート実施
70クラブ中46クラブからの回答
- **2023年6月** 環境の紙芝居コンテスト 募集開始
締め切り9月29日、審査委員会10月9日
2024年3月3日地区大会で最優秀作品の
表彰式と上演予定

環境の紙芝居コンテスト

【応募対象】 地区内ロータリーファミリー
(インターアクト、ローターアクト、学友)の
団体及びその団体に属す個人

【募集期間】 2023年6月19日～9月29日

【募集目的】 就学前の子どもに環境の大切さを伝える

【最優秀作品賞】 ①インターアクト部門
②ローターアクト及び学友部門から
各1点ずつ計2点

【表彰式】 2024年3月3日 地区大会本会議

【紙芝居で啓発活動を実践】

2024年4月中旬以降 各クラブへ郵送配布

【協力要請】 各クラブの青少年奉仕委員会

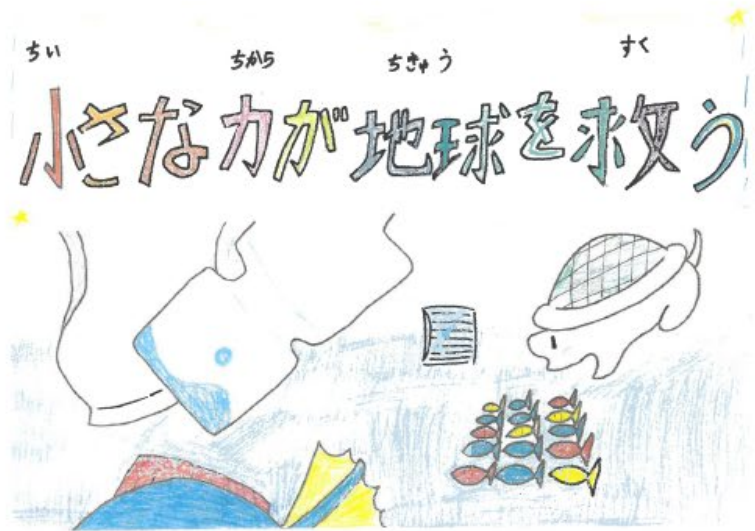
ローターアクト、インターアクトクラブ

環境の紙芝居コンテスト

審査結果

インターアクト部門

応募数 10点



これはごみ?



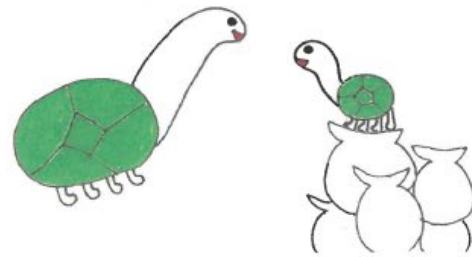
「ラブリー
ハート」



みんな
しあわせ

えがお
な^にあれ
あ^れ

ウミガメおやこを
救うために



👑 優 勝 👑

「わたりどりのたび」

滝川中学校・高等学校

(作:永原 麗雅)

 2位: 「みんなしあわせ」

雲雀ヶ丘学園中学校・高等学校

 3位: 「えがおになあれ」

雲雀ヶ丘学園中学校・高等学校

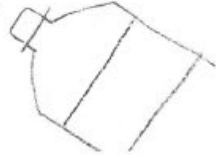
ローターアクト・各学友部門

応募数 7点

ペットボトルの



リサイクルを
しよう



みんなの手



👑 優 勝 👑

「村人たちと緑の巨人」

神戸ローターアクトクラブ

 2位: 「みんなの手」

淡路ローターアクトクラブ

 3位: 「かわいいどうぶつたちを守ろう」

尼崎西ローターアクトクラブ

当小委員会の活動

2023-24年度（安行ガバナー）

- 2023年10月 環境の紙芝居コンテスト作品審査
- 2024年3月3日 地区大会にて表彰式と作品上演
- 2024年4月27日 「共生」をテーマに
環境セミナーを開催予定

事例紹介：(株)山田林業 代表取締役 山田尚弘 氏

基調講演：(株)一成 代表取締役 木下一成 氏

情報交換：テーブルディスカッション

地区内クラブへの支援

「ロータリーのビジョン声明」を達成するための
「行動計画」にある四つの優先事項、
そのうちの一つは

「参加者の積極的なかわりを促す」

となっています。

クラブが「環境」にかかわる奉仕プロジェクトを実施することで、参加者が増えれば**クラブの活性化**につながります。
地区内クラブでも「環境」を担当する委員会を設置し、奉仕プロジェクトをスタートできるように支援してまいります。



ご清聴
ありがとうございます

2023-24年度 RI第2680地区
ロータリー財団委員会
環境の保護小委員会
委員長 城 守 (姫路RC)

2024年4月10日